



# 付録 B: デジタルメディアプレーヤーのディスプレイパラメータ

シリーズ 2 DMP: DMP-2K と SV-4K

シリーズ 3 DMP: CV-HD と CV-UHD

シリーズ 4 DMP: CV-HD2 と CV-UHD2

このモジュールでは、TV ディスプレイと通信するためにデジタルメディアプレーヤーでサポートされているディスプレイパラメータの概要を示します。

## DMP での HDMI CEC TV 制御用ディスプレイパラメータ

表 1 (77 ページ) に、HDMI/CEC TV 制御に使用されるディスプレイパラメータを示します。

注: HDMI CEC ディスプレイパラメータのデフォルト値は、HDMI/CEC 標準ディスプレイ仕様で設定されます。

表 1 HDMI CEC TV 制御のディスプレイパラメータ

ディスプレイパラメータ	デフォルト値 <sup>1</sup>	説明
dmp.hdmiStreamingDelay	5000	ローカル制御 API で発行された HDMI ストリーミングの操作用です。赤外線リモコンによって開始された HDMI ストリーミングの操作に対しては、このパラメータは、コマンドによる DMP の頻繁なクラッシュを防ぎます。
dmp.monitorAPIDelay	120000 ms (2 minutes)	Dynamic Signage Director から HDMI CEC 経由で TV に送信される powerQuery コマンドの頻度(このコマンドは、TV 制御を RS-232 で使用する場合もサポートされます)。
dmp.monitorPower	true	Dynamic Signage Director で管理ダッシュボードの <b>Get Status</b> コマンドを使用して、TV に対して powerQuery を実行できます(このコマンドは、TV 制御を RS-232 で使用する場合もサポートされます)。
dmp.powerQueryByCEC	true	(リリース 5.0 から展開) powerQuery で RS-232 の代わりに HDMI/CEC を使用して TV の電源ステータスを取得できます。 注: このコマンドをサポートしない TV モデルもあるため、個別に設定できるようになっています。
dmp.SupportsTouchScreen	true	Dynamic Signage Director が、タッチスクリーン機能に対応するように設定された接続デバイスをサポートできるようにします。
dmp.TVControlbyCEC	true	(リリース 5.0 から展開) RS-232 の代わりに HDMI/CEC を使用した TV 制御を可能にします。

1. デフォルト値は、HDMI/CEC 標準ディスプレイ仕様で設定されます。

## DMPでの縦方向モードのコンテンツレンディション用ディスプレイパラメータ

注: 複数のディスプレイ画面にまたがる縦方向モードのコンテンツのスケールリングは、マルチキャストストリーミングビデオと静止画像でのみサポートされます。

表 2 縦方向モード用の DMP ディスプレイパラメータ

ディスプレイパラメータ	許容値	デフォルト値	説明
dmp.portrait	true/false	Not specified	TV ディスプレイで縦方向にコンテンツを自動回転できるようにします。
dmp.portrait.clockwise	true/false	Not specified	コンテンツを 90 度(縦)または -90 度(270 度)回転できるようにします。

## DMPでのRS-232 TV制御用ディスプレイパラメータ

表 3(78 ページ)に、DMP のシリアルコマンドとそのデフォルト値の概要を示します。

注: TV ディスプレイモデルによっては、特定の RS-232 ディスプレイパラメータのみをサポートしている場合があります。

表 3 RS-232 TV 制御の DMP ディスプレイパラメータ<sup>1</sup>

ディスプレイパラメータ	値
dmp.displayAVInputQuery	rs232.tx_hex=6B622030312046460D
dmp.displayPwrOnResponse	61203031204f4b303178
dmp.displayPwrQuery	rs232.tx_hex=6B612030312046460D
dmp.hdmiStreamingDelay	5000
dmp.Input1response	62203031204F4B303878
dmp.Input2response	62203031204F4B303278
dmp.Input3response	62203031204F4B303478
dmp.Input4response	62203031204F4B303078
dmp.monitorAPIDelay	120000
dmp.monitorAVInput	true
dmp.monitorMute	true
dmp.monitorPower	true
dmp.monitorVolume	true
dmp.muteOnResponse	65203031204F4B303078
dmp.muteQuery	rs232.tx_6B652030312046460D
dmp.powerQueryByCEC	false
dmp.RelativeVolumeSteps	Not Configured
dmp.SerialDelay	250
dmp.SupportsTouchScreen	true
dmp.TVControlByCEC	true
dmp.volumeQuery	rs232.tx_6B662030312046460D
dmp.volumeResponseFormat	66203031204F4B5F5F78
Enable	Not Configured
Input1	rs232.tx_6B622030312030390D

## DMP での RS-232 TV 制御用ディスプレイ パラメータ

表 3 RS-232 TV 制御の DMP ディスプレイ パラメータ( 続き )

ディスプレイ パラメータ	値
Input1Name	HDMI
Input2	rs232.tx_6B622030312030320D
Input2Name	Composite
Input3	rs232.tx_6B622030312030340D
Input3Name	コンポーネント
Input4	rs232.tx_6B622030312030300D
Input4Name	TV
Mute	rs232.tx_hew=6B652030312030300D
MuteToggle	Not Configured
New serial command	Not Configured
Off	rs232-tx_hex=6B612030312030300D
On	rs232-tx_hex=6B612030312030310D
UnMute	rs232-tx_hex=6B652030312030310D
Volume1	rs232-tx_hex=6B662030312030350D
Volume10	rs232-tx_hex=6B662030312035300D
Volume11	rs232-tx_hex=6B662030312035350D
Volume12	rs232-tx_hex=6B662030312036300D
Volume2	rs232-tx_hex=6B662030312031300D
Volume3	rs232-tx_hex=6B662030312031350D
Volume4	rs232-tx_hex=6B662030312032300D
Volume5	rs232-tx_hex=6B662030312032350D
Volume6	rs232-tx_hex=6B662030312033300D
Volume7	rs232-tx_hex=6B662030312033350D
Volume8	rs232-tx_hex=6B662030312034300D
Volume9	rs232-tx_hex=6B662030312034350D
VolumeCount	12

1. この表にあるコマンドは、LG 19LH20 TV ディスプレイによりサポートされています。

RS-232 TV 制御用ディスプレイ パラメータの設定の詳細については、『[Release 6.2: Cisco Vision Dynamic Signage Director Operations Guide](#)』の「Working with TV Displays in Cisco Vision Director」トピックを参照してください。

